

# 平成28年度事業計画書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

公益財団法人亀岡市環境事業公社

## 1. 事業計画概要

平成24年4月に人と環境にやさしい資源循環型まちづくりの推進に寄与することを目的として公益財団法人に移行し、亀岡市における一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び資源の有効な再生利用の推進をするとともに適正な処理を通じて、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図りながら市民の健康で快適な生活の確保に努めています。

本年度は、公益財団法人亀岡市環境事業公社中・長期事業計画を推進し、将来を見据えた公社の発展を確保するために公益目的事業をはじめとした各種事務・事業の円滑な実施及び事業内容の充実を図り、行政に信頼され、市民に必要とされるよう効率的で経済性のある法人運営に取り組みます。

事業執行にあたっては、今後も公益財団法人としての社会的使命を認識し、市民の環境意識の向上を目指し、市民や行政と連携しながら、安定性と経済性を最大限に発揮した事業を推進します。

## 2. 個別の事業計画

### 循環型社会推進事業

#### (1) 家庭ごみの分別排出、資源の再生利用等を促進する業務

##### ア. 家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務

市内の家庭から排出される燃やすごみ、埋立てごみ、資源ごみ（カン、ビン、乾電池、スプレー缶・ライター、プラスチック製容器包装、ペットボトル）の収集運搬及び粗大ごみ回収運搬並びに破砕物運搬を実施します。加えて、ごみ出しルールの周知徹底や適正排出促進のための啓発活動を行います。

区 分	事業見込量（年間）
燃やすごみ	13,047 t
埋 立てごみ	1,248 t
粗 大 ごみ	156 t
資 源 ごみ	1,543 t

##### イ. 普及啓発活動

ごみ減量及びリサイクルの推進を目的として、ごみ出しルールの徹底や3R（リデュース・リユース・リサイクル）など環境に関連する情報を周知するとともに、環境にやさしいライフスタイルへの転換とエコロジーな活動の実践を提案し、市民の環境意識の啓発を図るため、次の事業を行います。

- ・環境啓発イベント（年1回）
- ・街頭啓発活動（年4回）

- ・啓発ポスターの車両掲出（通年）
- ・展示活動（通年）
- ・ホームページでの情報発信（通年）

#### ウ. 環境学習事業

ごみ減量及びリサイクルの推進を目的として、ごみ出しルールや3R（リデュース・リユース・リサイクル）について、楽しく学ぶことのできる受講者公募型の環境セミナーや環境学習会等を開催し、市民の環境意識の向上を図ります。

- ・3Rキッズ・チャレンジ（年6～10回）
- ・環境セミナー（年2回）

#### エ. 不法投棄等監視パトロール

市民の快適な生活環境を守り、自然環境を保護することを目的として、亀岡市内の不法投棄等を監視パトロールし、亀岡市へ情報提供を行います。

- ・活動強化期間 6月（監視及び啓発活動の推進）

#### オ. サンプルング調査

ごみ減量及びリサイクルの推進を図るため、ごみステーションに出された埋立てごみやプラスチック製容器包装の重量内訳及び容積内訳を分類調査します。調査結果については、亀岡市に提供するとともに、当社のホームページや環境イベント会場などで情報発信し、ごみ出しルールの徹底、ごみ減量及びリサイクルの推進に努めます。（年2回）

### （2）水環境の保全を推進する事業

#### ア. 普及啓発活動

水環境の保全を目的として、河川の美化や環境保護について広報するとともに、下水道等への早期接続及び浄化槽の設置推進について周知するため、次の事業を行います。

- ・環境啓発イベント（年1回）
- ・ポスティング活動（年1回）
- ・展示活動（通年）
- ・ホームページでの情報発信（通年）

#### イ. し尿処理業務

公共用水域の水質汚濁防止と水環境の保全の推進を目的として、亀岡市内で排出されたし尿及び浄化槽汚泥等を適正に処理します。

(好気性消化処理方式+高度処理)

事業見込量 (年間)	10,855kℓ
------------	----------

#### ウ.し尿収集運搬業務

水環境の保全を目的として、亀岡市民の生活環境を清潔に保ち、公衆衛生の向上を図るため、市内の家庭や事業所から排出されるし尿をくみ取り、し尿処理施設へ運搬します。

事業見込量 (年間)	4,143kℓ
------------	---------

### 3. 職員配置

区 分	企画総務課	し尿収集 運搬業務	施設運転 管理業務	ごみ収集 運搬業務	計	増減
正職員	6	5	5	40	56	0
再雇用	0	0	1	3	4	1
嘱 託	0	0	4	0	4	△1
計	6	5	10	43	64	0

### 4. 車両配置

区 分	台 数	種 別	増減
し尿収集車	4台	バキューム車	0
ごみ収集車	25台	プレス車 14台	1
		ダンプ車 9台	1
		分別収集車 2台	0
事務公用車	3台	軽四乗 1台	0
		軽四貨物 2台	0
計	32台		2